

事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 30年3月31日

2次評価日（課長等） 30年3月31日

1 事業名	林業振興事業			コード	24217	
2 担当部課	部等	産業振興部	課等	農林水産課	作成者	柄澤 隆司
3 事業概要	目的体系	基本目標	魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち			
		政策	産業の振興	施策	農林漁業の振興	
		予算科目	林業振興事業費	業務委託	なし（直営）	
		実施義務	なし（選択的事業）	国県補助	なし	
		根拠法令	なし			

●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要 （簡潔に）	林業の振興を円滑に進める		
目的	対象者	森林所有者	
	意図	森林所有者に補助金をだして森林整備の促進を図る	

5 事業の実施内容	*29年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
○林業振興事業補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・森林環境保全直接支援事業（搬出間伐） 27.58ha 2団地 ・合板・製材生産性強化対策事業（搬出間伐） 10.07ha 1団地 ・みんなで支える里山整備事業（保育間伐） 22.22ha 2団地 ・市単森林造成事業（除伐・新植） 17.85ha 15団地 ・森林整備地域活動支援事業交付金 9.50ha 1団地 		
前年度の課題への対応			

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)	
① 直接事業費	12,945,000	6,764,000	4,578,000	10,442,000	
経常経費	0	0	0	0	
臨時的経費	12,945,000	6,764,000	4,578,000	10,442,000	
* 臨時的経費の説明	森林整備事業費補助金				
② 人件費	4,800,000	3,200,000	3,200,000	3,200,000	
正規職員の人数(人)	0.60	0.40	0.40	0.40	
③ 合計コスト(①+②)	17,745,000	9,964,000	7,778,000	13,642,000	
前年度比		56.2%	78.1%	175.4%	
財源	13,943,000	8,276,000	5,932,000	11,582,000	
一般財源					
内訳	3,802,000	1,688,000	1,846,000	2,060,000	
* 特定財源の説明	森林整備地域活動支援交付金・森林づくり推進支援金・里山集約化事業交付金				
④ コストに関する補足説明	コストの増減は事業量の増減による				

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
森林環境保全直接支援事業交付金	件数	5	5	2	0
	金額	5,150,000	5,824,000	2,554,000	0
合板・製材生産性強化対策事業補助金	件数			1	103ha
	金額			585,000	6,083,000
環境林整備事業交付金	件数	3	0	0	3ha
	金額	586,000	0	0	131,000
みんなで支える整備事業交付金	件数	1	1	2	0
	金額	437,000	249,000	644,000	0
森林整備地域活動支援交付金	件数	2	0	1	210ha
	金額	2,476,000	0	76,000	1,680,000
里山集約化事業交付金	件数	1	0	0	0
	金額	132,000	0	0.00	0.00
市単森林造成事業交付金	件数	17	12	15	60ha
	金額	1,724,000	672,000	719,000	2,548,000
広葉樹林造成事業交付金	件数	1	1		
	金額	40,000	19,000		
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	10,545,000	6,764,000	4,578,000	10,442,000
	割合	81.46%	100.00%	100.00%	100.00%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること) ・森林整備地域活動支援事業や里山集約化事業は、事業者や個人が主体となって行う事業のためなかなか進まない状況である。
	(上記の課題をふまえて30年度以降に実施する、具体的な改善の内容) ・国や県の森林税を活用した事業を効率的に実施する。
改善方法	
改善開始時期	

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による30年度の優先度 *H28年度施策評価表より転記すること	B
----------	--------	--	---